

解答例

適性検査 I

1	問題 1	生物はきわめてせまい地いきに一回きり生きるかけがえのないもので、多様なかん境を作り出すのに対し、科学はいつでもどこでもくり返し起こるふへん的なことをあつかうため、特しゅなもの無価値にするということ。 (100字)	20点
	問題 2	「個人」中心の考え方で、自分を周囲から独立した存在として立てて、関係を切っていく、周りは全部いぶつであるとする考え方。これに対し、筆者は、かんきょうと私たちは一心同体、同じものなのだと考えている。 (98字)	20点
	問題 3	(省略)	60点

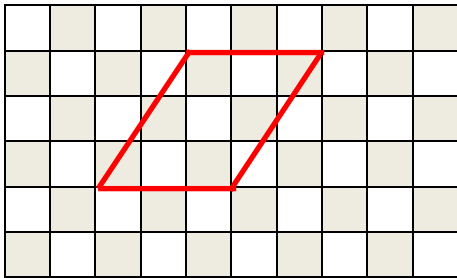
適性検査Ⅱ

1	問題 1	〔展開図〕 	10 点
	問題 2	〔式〕 $\boxed{4} \div \boxed{2} + \boxed{1} \times \boxed{5} = 7$	15 点
		〔説明〕 <p>〔+〕の前の部分と後ろの部分に着目して、和が7になる二つの数の組み合わせを考えると、2と5がある。 異なる四つの数を使って、$4 \div 2 = 2$、$1 \times 5 = 5$となるから。</p>	
問題 3	〔手前に見える二つの面の目の数の組み合わせ〕 <p style="text-align: center;">2 と 4</p>	〔合計〕 <p style="text-align: center;">60</p>	15 点
2	問題 1	見る場所から東京スカイツリーまでのきよりが、見る場所から東京タワーまでのきよりの約2倍であるとき。	6 点
	問題 2	〔選んだ表〕 表 1	4 点
		〔説明〕 東海道新幹線が通っていない都市は、東京23区、横浜、名古屋市、京都市、大さか市といった人口が多いところである。	
問題 3	図 3	20 点	

		<p>1965年 49300円</p> <p>1990年 331600円</p> <p>〔説明〕</p> <p>図3からは、1965年から1990年までの25年間で消費支出の中で食料がしめる割合が減ったことがわかる。図4からは、この25年間で、家庭電化製品や乗用車のふきゅうが進んだことがわかる。これらの資料から、家庭電化製品や乗用車を買うなど、くらしの変化の中で食料以外のものにも多くのお金を使うようになったと読みとれる。</p>	
	問題1	<p>〔選んだ観察〕 花子さんの観察</p> <p>〔選んだ花粉〕 スギの花粉</p> <p>〔1cm²あたりの花粉の数〕 250個</p> <p>〔説明〕</p> <p>見えているはん囲の面積は4mm²で、そこにスギの花粉が10個ある。</p> <p>1cm² = 100mm²で、100mm²は4mm²の25倍である。</p> <p>よって1cm²あたりの花粉の数は、10個の25倍で250個となる。</p>	10点
3	問題2	<p>(1) (あ) 上空のすなの量が多い</p> <p>(1) (い) 上空のすなが高いところにある</p> <p>(2) 〔選んだ図の番号〕 ①</p> <p>(2) 〔グラフの記号〕 ア</p>	10点
	問題3	<p>〔選んだ図〕 図5</p> <p>〔説明〕</p> <p>図5によると、春に比べて夏は平均月こう水量が多い。</p> <p>そのため、要因①のかわいたすなの量が少なくなり、日本で黄さが観測された日数が、春に比べて夏になると少なくなって</p>	10点

	いると考えられる。	
	〔選んだ図〕 図7	
	〔説明〕 図7によると、春に比べて夏は地表で強く強い風の観測回数が少ない。 そのため、要因②のまき上げられるすなの量が少なくなり、日本で黄さが観測された日数が、春に比べて夏になると少なくなっていると考えられる。	

適性検査Ⅲ

1	問題 1	<table border="0"> <thead> <tr> <th>選択した国名</th> <th>受け取る金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アメリカ：$30000 \div 111 = 270.27\dots$</td> <td>約270.3アメリカドル</td> </tr> <tr> <td>スイス：$30000 \div 113 = 265.48\dots$</td> <td>約265.5フラン</td> </tr> <tr> <td>ブラジル：$30000 \div 34 = 882.35\dots$</td> <td>約882.4レアル</td> </tr> <tr> <td>南アフリカ：$30000 \div 8.1 = 3703.70\dots$</td> <td>約3703.7ランド</td> </tr> </tbody> </table> <p>[上記4カ国から2カ国を選択し、解答]</p>	選択した国名	受け取る金額	アメリカ： $30000 \div 111 = 270.27\dots$	約270.3アメリカドル	スイス： $30000 \div 113 = 265.48\dots$	約265.5フラン	ブラジル： $30000 \div 34 = 882.35\dots$	約882.4レアル	南アフリカ： $30000 \div 8.1 = 3703.70\dots$	約3703.7ランド	10点
	選択した国名	受け取る金額											
	アメリカ： $30000 \div 111 = 270.27\dots$	約270.3アメリカドル											
	スイス： $30000 \div 113 = 265.48\dots$	約265.5フラン											
	ブラジル： $30000 \div 34 = 882.35\dots$	約882.4レアル											
南アフリカ： $30000 \div 8.1 = 3703.70\dots$	約3703.7ランド												
問題 2	<p><u>84</u> 円の場合</p> <p><理由></p> <p>30000円を両がえするとき、1カナダドルが84円の場合は$30000 \div 84$を計算して約357カナダドルになる。1カナダドルが87円の場合は$30000 \div 87$を計算して約345カナダドルになる。だから、1カナダドル84円で両がえする方がより多くのカナダドルを受け取れるから。</p>	15点											
問題 3	<p><式> $8 + 4 \times 4 = 24$</p> <p style="text-align: right;"><u>24</u> 枚分</p>	5点											
問題 4	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;">(解答例) 平行四辺形</div> </div>	10点											
問題 5	<p><すべての面の面積の合計></p> <p><u>144</u> cm^2</p> <p><説明></p> <p>図形Aの面積は、<u>辺上の頂点の数</u>が16、<u>内部の頂点の数</u>が9であるから、$16 \div 2 + 9 - 1 = 16$ (cm^2)。長方形の面積は、<u>辺上の頂点の数</u>が22、<u>内部の頂点の数</u>が18であるから、$22 \div 2 + 18 - 1 = 28$ (cm^2)。立体Pは、図形Aを2枚、長方形を4枚使うから、$2 \times 16 + 4 \times 28 = 144$ (cm^2)となる。</p>	20点											
2	問題 1	<table border="0"> <tr> <td>はるき</td> <td>くみ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6点</td> <td style="text-align: center;">8点</td> </tr> </table>	はるき	くみ	6点	8点	5点						
はるき	くみ												
6点	8点												

問題 2	あ	赤		15 点
	い	表 1 の得点から、わたしが赤を出したら 3 点または 4 点になり、白を出したら 2 点または 1 点になるので、はるきさんがどちらの色のカードを出しても、赤を出す方が点数が高いから。		
問題 3	表㊦	相手		20 点
	自分	赤	白	
		赤	白	
	赤	3	7	
	白	8	6	
	表㊧	相手		
	自分	赤	白	
		赤	白	
	赤	5	3	
	白	4	6	
	<p><理由> 条件Aから、二人とも赤の点数が3点になるときと赤と白の赤の点数が3点になるときの2つある。二人とも赤の点数を3点にすると、条件Cから二人とも白の点数が6点になり、㊦の表になる。赤と白のときの赤の点数を3点にすると、条件Cから二人とも赤または白の点数のどちらかが6点になるが、条件Bから二人とも白の点数が6点になり、㊧の表が分かる。だから、2種類の表になる。</p>			